

## 令和4年度「自分から」チャレンジ表彰

作品名	よかったところ
<b>「学校賞 登東の命を救うで賞」</b> 家の近くのAEDのいちや使い方を調べてみよう	もしものために近所のどこにあるのかわかっていれば役に立ちますね。普段では見ることのできないAEDの使い方を確かめたり、校長先生の実話、学校での管理についてもインタビューで聞いたりすることができました。それらを色も使い、地図にもまとめ、わかりやすく表現できました。登美丘東小学校の命を救う自由研究です！
<b>「細かな点まで調査できたで賞」</b> 森林はかいをふせぐためにできる事	木づかいマーク、FSCマークは初めて知りました。それらが使われている製品を実際にスーパーに行き調べていることにも驚きました。森林破壊の影響はとても大きいので、ひとりひとりが気をつけていかなければいけないと感じます。
<b>「伝えたいことが伝わったで賞」</b> スマホのある暮らし～その資源の再利用と可能性～	「都市鉱山」といわれるスマートフォン。1兆円にもものぼるのですね。校長先生の家にもスマートフォンはいくつかあります。SDGsの目標の1つとなっているのは初めて知りました。短い言葉で端的に伝えたり、番号で整理したり、とてもスマートにまとめることができました。みんなで地球を守っていききたいですね。
<b>「個性的なまとめができたで賞」</b> クモの不思議	「ギャー！！クモだ！！こわい！！」と思う存在のクモですが、最後は「その大部分は益虫か、益も害もないイイヤツなのです」という主張点がとてもユニークでした。また、ど真ん中にナガコガネグモの絵をドーンと描くところもその表現力にも驚かされました。
<b>「心にひびいたで賞」</b> 戦時中の子供の生活	戦争は起こしてはいけないというけれど、世界では戦争が起きている。でも、改めてインタビューしてみるとその悲惨さが伝わってきますね。「今当たり前と思うこの生活は昔の子どものあこがれであり、それに感謝しないといけないと感じる」とありますが、本当に共感します。平和を心から希求します。丁寧に聞き、まとめ、深く考えることができました。
<b>「図や地図を使ってうまくまとめたで賞」</b> びわ湖から堺までくる水の流れ	私たちの飲み水はびわ湖から流れてくるのです。堺に届くまでいろいろな過程をふむことがわかります。図や地図等の資料をみたりタブレット検索をしたりして丁寧にまとめることができました。
<b>「学びをいかして制作できたで賞」</b> シュシュづくり	とってもかわいいシュシュができましたね。レースをワンポイントにして美しい作品にしあげることができました。半返し縫いやかがり縫いなど難しい作業も頑張ったのです。作り方を写真を使って誰が見てもわかるようにまとめることができました。
<b>「表現力が豊かで賞」</b> 雲の種類	自分が想像していたよりたくさんの雲の種類があったのです。雲の様子について綿を使い、地面からの高さとともに表現しているところが豊かな表現で素晴らしいです。形の違いは何によるものかをさらに追究してください！
<b>「自分の好きなことを形にできたで賞」</b> 大阪の地下鉄の歴史（大阪メトロ）	電車が大好きなのです。地下鉄の歴史をここまで丁寧にまとめ、感想には歴史を知ったことがとても楽しかったと書かれています。いろんな歴史を経て今があると思うと、同じ電車を見ても気持ちが変わることでしょう。自分の好きなことを形にできたところがとても素敵です。
<b>「長期でチャレンジできたで賞」</b> リフティングに挑戦	毎日リフティングをして、自分の上達具合を回数で数値化したところが素晴らしいです。後半になるとぐっと回数が増えています。この表のデータから、うまくなるにはある一定下積み期間があるのだと思いました。地道な努力が素晴らしいです。
<b>「やってみると大きな気づきが生まれたで賞」</b> 紙はごみじゃない	紙はごみではないけれど、紙は相当ゴミとして処分に回されているのです。実際に何枚か数えて数値化しているところ、キャッツフレーズが素晴らしいです。ゴミになるか大事な資源になるか、自分の思い次第なのです。資源を大切にしていきたいですね。
<b>「とことん追究できたで賞」</b> 家の周辺にいる昆虫	自然が少ない中、虫をよく見つけたなあと思います。また地道にそれが何の虫か調査するのは大変だったと思います。身近な疑問を最後まで解き明かしたところ、また写真にとって住みかたと生き物の様子をまとめているところが素晴らしいです。

**「仮説・検証を繰り返し  
できたで賞」**

電力不足の原因は

電力不足の原因が何によるものかについて、自分の仮説をもって調べ、思うことと違ふとさらに研究を深めていく姿勢に驚きました。エネルギーの確保は待ったなしです。やはり安心・安全はクリーンエネルギーの活用です。科学の発達により、この分野が安定することを願うばかりです。将来の科学者に！